IEEE CIS Japan Chapter 運営委員会議事録

開催日：12月 15日(水）18:00～19:00

場所：創作ダイニング 土間 　品川イーストワンタワー店

ＪＲ品川駅 東口（港南口）出口 徒歩2分

http://r.gnavi.co.jp/g220016/

出席者：

Chair： 古橋武 Vice Chair: 本村陽一 Treasurer: 廣安知之

Secretary: 橋山智則　　運営委員：萩原将文，廣瀬明，前田賢一

オブザーバー: 麻生英樹

議題：

１．次期幹事団の選出

　　以下の幹事を選出した．

Chair 麻生英樹（産総研）

Vice Chair 廣安知之（同志社大）

　 Treasurer 鬼沢武久（筑波大）

　 Secretary 山内康一郎（中部大）

２．事業報告（資料1），事業計画（資料2）

　　事業報告，事業計画を承認した．

３．決算報告（資料3）

　　決算報告を承認した．

４．Young Researcher Award 賞金について（資料4）

　　以下の最終案を確認した．

(1)受賞対象人数（今年の申請人数と同じ）

　 ＮＣ研究会　　 10名

　 ファジィFSS 　 2名

　　 　 SCIS 　 2名

　 進化計算研究会 3名

(2)賞金額

学生　5,000円

一般 15,000円

(3)申請時は一般，学生を適当に各研究会に振り分けて申請する．

(4)審査段階では一般，学生の人数枠は考慮しない．

(5)一般の授賞者が申請時より多くなって赤字となった場合には，CISJの繰越金から補填する．

Web掲載文を以下の通りに変更することとした．

　　「年間に十数名に授賞する．1名につき年会費相当額と賞状を授与する．」

５．Young Researcher Award 第一著者の縛りについて（資料5）

Web掲載文を以下の通りに変更することとした．

「CIS の領域に関連の深い研究会・シンポジウムにて３５歳以下の優れた論文発表者**でかつ第一著者**を表彰する．」

６．IEEE CISJ 運営委員会委員の構成と任期について（資料6）

(1) 本運営委員会は以下の構成とする．

Chair 1名

Vice Chair 1名

Treasurer 1名

Secretary 1名

運営委員

　　ＮＮ関係　 4名を上限とする．

　　ファジィ関係 4名を上限とする．

　　進化計算関係 4名を上限とする．

2．各委員の任期は原則以下の通りとする．

Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary：

1年　ただし，1度の再任を妨げない．

運営委員：　　 2年　ただし，再任可とする．

　以下は実際の運用における幹事団と運営委員の任期と改選時期のイメージ図である．

資料1

**2010年事業報告**

**Administrative Meeting**

年月日／会場：2010年12月15日(水)

創作ダイニング 土間 　品川イーストワンタワー店

出席者数：8名

**Technical Meetings**

1. 主催/共催
2. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

年月日／会場：2010年1月18日(月)- 1月19日(火) 北海道大学

出席者数：32名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

日本生体医工学会

年月日／会場：2010年3月9日(火)- 3月11日(木) 玉川大学

出席者数：約150名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

情報処理学会

年月日／会場：2010年6月18日- 6月19日／琉球大学

出席者数：約100名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

年月日／会場：2010年7月27日／京都大学

出席者数：約30名

1. IEEE CIS Distinguished Lecture and R10 Distinguished Technical Seminar（共催）

共 催 ： IEEE CIS

IEEE Region 10

IEEE Tokyo Section

年月日／会場：2010年9月24日／首都大学東京

出席者数：約60名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

年月日／会場：2010年10月23日(土)，九州工業大学

出席者数：約30名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

年月日／会場：2010年11月18日, 19日 東北大学

出席者数：約 60名

1. ニューロコンピューティング研究会（共催）

共 催 ： 電子情報通信学会

日本神経回路学会

年月日／会場：2010年12月19日 名古屋大学

出席者数：　43名

1. 協　賛
2. 第11回自己組織化マップ研究会2010（主催：自己組織化マップ研究会）

年月日／会場：2010年3月15日　　九州工業大学

発表件数：　7件

出席者数：15名

1. 第13回情報論的学習理論ワークショップ

（主催：電子情報通信学会，統計数理研究所）

年月日／会場：2010年11月4 - 6日　　東京大学

発表件数：　99件

出席者数：　300名

1. 進化計算シンポジウム2010

（主催：進化計算研究会）

年月日／会場：2010年12月18, 19日　　福岡レイクサイドホテル久山

発表件数：46件

出席者数：91名

**Chapter支援費利用事業**

1.　Young Researcher Award

CIS の領域に関連の深い以下の会議にて，共同審査方式で35歳以下の講演について選定した．

* 電子情報通信学会 NC研究会　　10名
* ファジィシステムシンポジウム 　 1名
* Joint 5th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 11th International Symposium on Advanced Intelligent Systems(SCIS & ISIS 2010)

2名

* 進化計算研究会　　　　　　　　　3名

主旨：（B）若手獲得・育成の企画

利用支援費： 円

内訳：賞金(5,000円×16名) 80,000円

賞状用紙・祝い袋代 1,432円

その他手数料 400円

2．ニューロコンピューティング(NC)研究会

主旨：（A）会員に直結したChapter活動の活性化

利用支援費：85,692円

56,194円 ＠玉川大

内訳：アルバイト代 （3名×2日） 55,794円

振り込み手数料 400円

9,699円 ＠琉球大

内訳：アルバイト代 （1名×1日） 9,299円

振り込み手数料 400円

5,050円 ＠京大

内訳：アルバイト代 （1名×半日） 4,650円

振り込み手数料 400円

5,050円 ＠九工大

内訳：アルバイト代 （1名×半日） 4,650円

振り込み手数料 400円

9,699円 ＠東北大

内訳：アルバイト代 （1名×１日） 9,299円

振り込み手数料 400円

資料2

**2011年事業計画**

**Technical Meetings**

I 主催/共催

ニューロコンピューティング研究会（共催）

　　　　　　　年7回

II 協　賛

　　　　　　　未定

**Chapter支援費利用事業**

1.　Young Researcher Award

* 電子情報通信学会 NC研究会　　10名
* ファジィシステムシンポジウム 　 2名
* 進化計算研究会　　　　　　　　　3名

2．ニューロコンピューティング(NC)研究会

アルバイト代支援

資料4

Young Researcher Award 賞金について

**問題提起**

YRAは35歳以下の研究者をIEEEに勧誘する意図がありますが，賞金5千円では，学生しか報われません．IEEE+sociey加入で1万5千円ほど必要です．せめて一人1万5千円は出せるようにならないでしょうか？

一部から，「表彰がうれしいという若者の気持ちに付け込んだ商売であるように思われるのは悲しいように思います．」

という声も聞こえてきます．

**若手表彰の支援に関する留意点**

IEEE JCのChapter Operations Committee

「（若手論文賞などの）表彰に関わる支援費は，その表彰が学生のみを対象としている場合は一人3万円，一般を含む場合は一人5万円とする．いずれの場合も支援総額は20万円以内とする．」

**現状**

一律　5,000円/人

　ＮＣ研究会　　10名

　ファジィFSS 　2名

　　　　SCIS 　2名

　進化計算研究会 3名

　　　　計　　　17名

NC研究会の授賞時点での内訳

10名のうち

　学生　8名

一般　2名

**（最終案）**

(1)受賞対象人数（今年の申請人数と同じ）

　ＮＣ研究会　　 10名

　ファジィFSS 　 2名

　　　　SCIS 　 2名

　進化計算研究会 3名

(2)賞金額

学生　5,000円

一般 15,000円

(3)申請時は一般，学生を適当に各研究会に振り分けて申請する．

(4)審査段階では一般，学生の人数枠は考慮しない．

(5)一般の授賞者が申請時より多くなって赤字となった場合には，CISJの繰越金から補填する．

この案でいけそうですが，申請時に社会人と学生の人数比をどうするかが，課題として残りますね．しばらく，社会人を少なめに申請して，繰越金を取り崩しながら様子見ができるとよいですね．いずれは社会人と学生の比率にファジィな枠が必要になるかも知れません．

**（Web掲載文変更案）**

**現行**

　　年間に数名の授賞を行う．1名につき，賞金5千円と賞状を授与する．

**変更案**

　　年間に**十数名に**授賞**する**．1名につき，**賞金5,000円（学生）／15,000円（社会人）**と賞状を授与する．

資料5

Young Researcher Award 第一著者の縛りについて

**問題提起**

YRA対象発表の予稿原稿に第一著者しばりはあるべき．そうでないと，賞取りに，発表だけ学生にさせるという作戦を取る発表が増える可能性がある．

**現状**

http://www.ieee-jp.org/japancouncil/chapter/CIS-11/?TopPage-J%2FYRA-J

の冒頭には、

IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter

Young Researcher Award

目的

Computational Intelligence に関わる幅広い領域で，若手の研究を振興する．

方法

CIS の領域に関連の深い研究会・シンポジウムにて３５歳以下の優れた論文発表者を表彰する．ニューロコンピューティング研究会（IEEE CISJ, 電子情報通信学会、神経回路網学会共催）、ファジィシステムシンポジウム（日本知能情報ファジィ学会）、ソフトコンピューティングに関する国際会議（日本知能情報ファジィ学会）、進化計算研究会にて実施している．

　　IEEE会員でないものはIEEE Computational Intelligence Societyへの入会を授賞の条件とする．

　　年間に数名の授賞を行う．1名につき，賞金5千円と賞状を授与する．

とあり、著者の順序に関する記述はない．

**結論**

年度の切り替わるときに、第一著者の条件を付け加える（Web上に明記する）．

**変更案**

CIS の領域に関連の深い研究会・シンポジウムにて３５歳以下の優れた論文発表者**でかつ第一著者**を表彰する．

資料6

IEEE CISJ 運営委員会委員の構成と任期に関する覚え書き（案）

1. 本運営委員会は以下の構成とする．

Chair 1名

Vice Chair 1名

Treasurer 1名

Secretary 1名

運営委員

　　ＮＮ関係　 4名

　　ファジィ関係 4名

　　進化計算関係 4名

2．各委員の任期は以下の通りとする．

Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary：

1年　ただし，1度の再任を妨げない．

運営委員：　　 4年　ただし，2年ごとに半数改選とする．

　以下は実際の運用における幹事団と運営委員の任期と改選時期のイメージ図である．

古橋 武 先生、皆様

和久屋です。

基本的に異議はありませんが、

文言に関して、気付いた点を少しコメントさせて下さい。

お届けいただいたイメージ図を拝見すると、Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary は2年交代のようですが、任期に関する部分は「1年　ただし，1度の再任を妨げない．」とあります。必ず再任されて、2年間は務めるということでしょうか。

これまで、大森先生、萩原先生、古橋先生は、Chair を2年間担当されていたように記憶していますので、ここの部分は「2年　ただし，1度の再任を妨げない．」とすべきではないでしょうか。（私の勘違いであれば、御容赦下さい。）

また、運営委員は「4年　ただし，2年ごとに半数改選とする．」とあります。任期は2年間、再任可、基本的に2期務めることとして、2年(1期)ごとに半数改選としては如何でしょうか。

このように改選時期をそろえておけば、再任可という条件をうまく利用することで、Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary と運営委員の間の入れ替わりも、柔軟性が増すように思えます。

例えば、現在のイメージ図に従えば、Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary を退任された先生方は、改選時期ではないので、運営委員に就任することができないと思います。

ただし、どなたか運営委員の先生が、Chair, Vice Chair, Treasurer, Secretary のいずれかに就任されれば、その後任として、残任期間を務めるという形で、入れ替わることは可能だと思います。

この場合、任期途中で委員が交代したときのルールを、「前任者の残任期間」と定めていた方がよいと思います。

以上、よろしくお願いいたします。

資料7

CISJ Chairの仕事メモ

1．運営委員会の司会　　　随時　　ほとんどがメール会議

2．IEEE Japan Council への支援費申請

　　YRAの賞金，賞状代　（前年末or 年初）

　　NN研究会の支援費（アルバイト代，講師招聘代，等）

（2010年は研究会毎に申請．2011年は1年分を一括申請してみる）

　　いただいた支援費に対する活動報告（イベント終了後速やかに）

3. IEEE Japan Council へのYRA 登録　（前年末 or 年初）

4. Chapter Operations Committee Meetingへの出席

　　年2回(6月,11月頃）　2時間/回　東京開催

5. IEEE Japan Council への活動報告提出　年2回(6月,11月頃）

6. IEEE 本部への報告

　　（参考）

2010年本部提出書類

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 提出締切日　　　 提出先

(1) 2011年Chapter 役員選出届 2010年12月22日　　 JC事務局

(2) 2010年Meeting Report　　　　　 2011年1月14日　　 IEEE本部

(3) 2010年会計報告（会計担当）　 2011年1月14日　 JC事務局